

ふぁぼラボ 報告

2/14/2023

笠原 菜緒 八木 知夏 森下 なみ 山口 泰聖 ふぁぼメンバー

「好き」

ふあぼラボとは

から 居場所 を作る

研究所。

主な活動

- 哲学対話
- ふあぼ地図
- 各自の「好き」に由来する活動

哲学対話

大学生メンバーを含めて参加者みんなで 「話す」場 をつくる。

テーマは様々に 決めて、考えることで新しい発見を。

哲学対話を通して コミュニケーションが自然と生まれる。

ふぁぼ地図

長野市内にある様々な居場所（を作っている場所）を
地図上にマッピングしていく



様々な場所との横のつながりが広がることで
活動範囲も広がり、一人一人の“つながり”も

各自の好きによる活動

「ふあぼらボの木」の活動などを通して見えてきた

“好きなこと”

“やってみたいこと”

“気になること”

を具現化

絵

木工作品

音楽

料理

おしゃべり

活動報告

ふあぼラボ



WAKKA.SHINSHU

主体団体：わっか
Instagram公式アカウント↓
https://instagram.com/wakka
ninsu?r=nametag

信州大学教育学部Educational challengeサイト内
プロジェクト「ふあぼラボ」ホームページ↓
https://fablab-nagano.org/educational
challenge/

日時：2022 **9.25 (日)** 14:30~15:30

開催地：長野市もんぜんぶら座 301会議室 **参加費無料**

参加申し込みフォーム
はこちら→



ふあぼラボってなに？

ふあぼラボとは「ラボ」と聞くとどんなイメージが
ありますか？私達は色々な化学反応が起って
場所のイメージがあります！
それはなんの場所です。

「やってみよう」「面白い」「好き」...と思っ
てものやことを持ち込み、色々なやり方
をして、最後には皆で大化学反応を起して
！

起るか、どんなものやことができるかは
もわかりません。
わからないからこそ、様々な可能性に満ち
ています。

で挑戦してみようにはちょっと高い壁。
ここではどんなことにも全力で一緒に
る仲間が見つかるかも。

挑戦してみたいことがない人も大歓迎！
の挑戦を一緒にやってみるだけでも
かることがきっとあるはず...！

自分の興味を探そう！

第1回は大きく2つのことをします。1つ目は、団体メンバーである
大学生が抱く「好き」の紹介です。そして、集まったメンバー同士で
やりたいこと、やってみようことなどたくさんお話をしましょう！
2つ目はそれぞれが第2回以降に挑戦してみたいことを見つけて
〇〇研究室を作ることです。研究室はいつまでとも何人所属しても
問題なし！もちろん第1回で決まらなくても大丈夫！
一緒に興味のあることを見つけて探っていきましょう！

「わっか」

...は始まりも終わりのない、広がられるもの。形も色も様々。
わたしもあなたも、会ったことのない誰かも。みんな、どこかで
つながっています。

いろいろなつながり、感じてみませんか？
わっかへ、ようこそ。
人やものごととの繋がりができ、それらがわっかのように
繋がっていく。
その繋がりを作ることを目標に、活動する団体が私達「わっか」です。

連絡先 070-4472-2919(代表：笠原)
honnwakka@gmail.com

裾花
日大附属
柳町
長野商業
長野西
長野
清泉
櫻ヶ岡
通信制

(中/高・順不同)

ふあぼラボ



WAKKA.SHINSHU

主体団体：わっか
Instagram公式アカウント↓
https://instagram.com/wakka
_shinshu?r=nametag

信州大学教育学部Educational challengeサイト内
プロジェクト「ふあぼラボ」ホームページ↓
https://fablab-nagano.org/educational
challenge/

~What is ふあぼラボ?~
『好き』
から居場所を作る研究所。
が既にある人もそうでない人も大歓迎。
を通して集まり、つながりができていく空間を目指して活動中！

ふあぼラボメンバー募集中!!!

ふあぼラボ ~今後の3本柱~

1. 哲学対話
2. 主に長野市にある
居場所をまとめた
マップ作り
3. ふあぼラボで
やってみたいことを
とことんやりつくす！

第3回 ふあぼラボ

日時：2022 11.26(土)
11:00~17:00

開催地：本願寺長野別院

対象者：中学生以上、
誰でも！

参加費：無料

※「またあいこ」と
コラボしながら
進める予定です！

□哲学対話 テーマはヒミツ！
時間を越えて『話す』だけでは
ない哲学をしてみよう！
□とことん遊ぶ！
□線・面・立体で遊びつくそう！

参加申し込みフォーム
はこちら→



連絡先 070-4472-2919(代表：笠原)
honnwakka@gmail.com



第1回

2022.9.25

テーマ：「自分って？」



ふあぼらボ

WAKKA.SHINSHU

主体団体：わっか
Instagram公式アカウント↓
https://instagram.com/wakka_shinshu?r=nametag

信州大学教育学部Educational challengeサイト内
プロジェクト「ふあぼらボ」ホームページ↓
https://fablab-nagano.org/educational_challenge/

第1回 日時：2022 **9.25 (日)** 14:30~15:30
開催地：長野市もせんぶら座 301会議室 **参加費無料**

参加申し込みフォーム
はこちら→

ふあぼらボってなに？

皆さんは「ラボ」と聞くとどんなイメージがありますか？私達は色々な化学反応が起こっている場所のイメージがあります！ここはそんな場所です。皆が「やってみよう」「面白い」「好き」...と思っているものやことを持ち込み、色々なやり方で実験をして、最後には皆で大化学反応を起こしてみよう！何が起るのか、どんなものやことができるかは誰にもわかりません。でもわからないからこそ、様々な可能性に満ちあふれています。1人で挑戦してみるにはちょっと高い壁。でもここではどんなことにも全力で一緒に挑める仲間が見つかるかも。まだ挑戦してみたいことがない人も大歓迎！誰かの挑戦と一緒にやってみただけでも見つかることがきっとあるはず…！

自分の興味を探そう！

第1回は大きく2つのことをします。1つ目は、団体メンバーである大学生が抱く「好き」の紹介です。そして、集まったメンバー同士でやりたいこと、やってみようことなどたくさんお話をしましょう！2つ目はそれぞれが第2回以降に挑戦してみたいことを見つけて〇〇研究室を作ることです。研究室はいつまでとも何人所属しても問題なし！もちろん第1回で決まらなくても大丈夫！一緒に興味のあることを見つけて探っていきましょう！

「わっか」

…はじまりも終わりもない、広げられるもの。形も色も様々。わたしもあなたも、会ったことのない誰かも。みんな、どこかでつながっています。いろいろなつながり、感じてみませんか？わっかへ、ようこそ。人やものごととの繋がりができ、それらがわっかのように繋がっていく。その繋がりを作ることを目標に、活動する団体が私達「わっか」です。

連絡先 070-4472-2919(代表：笠原) honnawakko@gmail.com

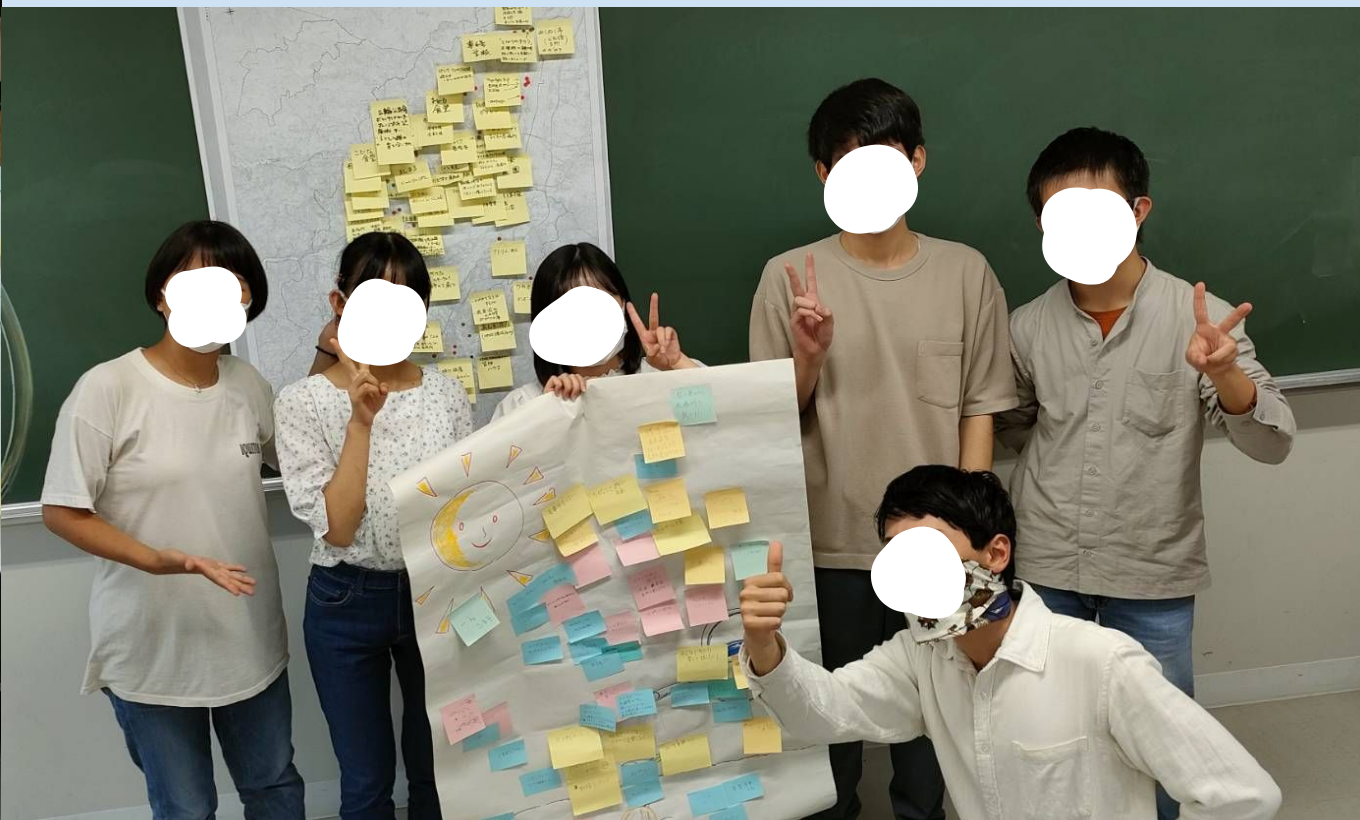


ふぁぼラボの木



テーマ：「まる」

2022.10.16 第2回



第3回

2022.11.26

テーマ：「時間」



ふあぼらボ

～What is ふあぼらボ？～
『好き』から居場所を作る研究所。
から居場所を作る研究所。
が既にいる人もそうでない人も大歓迎。
を通して集まり、つながりができていく空間を目指して活動中！

WAKKA_SHINSHU

主体団体：わかか
Instagram公式アカウント↓
https://instagram.com/wakka_shinshu?r=nametag

信州大学教育学部Educational_challengeサイト内
プロジェクト「ふあぼらボ」ホームページ↓
https://fablab-nagano.org/educational_challenge/

ふあぼらボメンバー募集中!!!

ふあぼらボ
～今後の3本柱～

1. 哲学対話
2. 主に長野市にある居場所をまとめたマップ作り
3. ふあぼらボでやってみたいこととことんやりつくす!

第3回 ふあぼらボ

日時：2022 11.26(土) 11:00～17:00

開催地：本願寺長野別院

対象者：中学生以上、誰でも！

参加費：無料

※「またあいこ」さんとコラボしながら進める予定です！

哲学対話 テーマはヒミツ！
時間を越えて『話す』だけではない哲学をしてみよう！
□とことん遊ぶ！
『線・面・立体』で遊びつくそう！

参加申し込みフォーム
[はこちら→](#)

連絡先 070-4472-2919(代表：笠原)
honnwakka@gmail.com

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

バイト中
「おはよう、さようなら」
の間の、その
瞬間

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

つまらない
時、
どんなとき?

楽しい
時、
どんなとき?

哲学対話

ない

義務

何も(ない)

好き

つまらない
時、
どんなとき?





テーマ：「好きなことをやってみる」

2022.12.24

第4回

ふぁぼラボを振り返って

・ 「**居場所**」 という曖昧さを意図的に具現化するには

・ 他者の巻き込み方(運営側)

・ 中高生の**ニーズ**はどこなのか？(どんな場が本当に求められているか)

役割 「このメンバーだからできること」 ってなんだろう

参加する人の幅が広がってほしい

本質を見失いがち

Educational Challengeがよりよくなるために

そして、

1人でも多くの学生が

「新しい可能性に挑戦する」

ことができるようにしていくために

- 事務的なこと（会計処理、情報発信など）
- 「大学の名前」をつかうことによる強み/制限
- ほかの団体との横のつながりの無さ
- ちょっと困った！ってなったときに相談できる場所がほしい
- プロジェクトをやっている学生とそうでない学生の関わりがない
- 1人だと挑戦しにくい

ありがとうございました